

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回吉川市スポーツ推進計画策定委員会
開 催 日 時	令和3年6月18日(金) 午前10時00分 から 正午まで
開 催 場 所	吉川市役所202・203会議室
出席委員(者)氏名	[出席委員] 向山昌利委員、小山健一委員、岡田良訓委員、 伊藤幸司委員、若島司委員、伊東孝委員、星座正俊委員、岡田 宏美委員、戸張計子委員、松岡伸悟委員、豊田正一委員、 加藤芙幸委員、薄田千枝子委員、松井希世子委員 [オブザーバー]水原康賀氏、大和田勝美氏
欠席委員(者)氏名	西野亜希委員
担当課職員職氏名	吉川市長、小林健康長寿部長、酒匂スポーツ推進課長、森田ス ポーツ推進課長補佐兼スポーツ推進係係長、田中スポーツ推進 課主事
会議次第と会議の公 開又は非公開の別	1 開会 2 委員委嘱 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 委員長及び副委員長の選任 6 議事 (1) 吉川市スポーツ推進計画の策定について (2) 吉川市のスポーツ施策の現状について (3) 吉川市スポーツに関する市民アンケートの報告について (4) 計画策定に向けた意見交換 7 その他 8 閉会
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	

傍聴者の数	0名
会議資料の名称	資料1 吉川市スポーツ推進計画の策定について 資料2 吉川市のスポーツ施策の現状について 資料3 吉川市スポーツに関する市民アンケートについて（一部抜粋） 資料4 吉川市スポーツに関する市民アンケートについて（全体） 参考資料1 吉川市スポーツ推進計画策定委員会設置規則 参考資料2 委員名簿 参考資料3 傍聴要領 参考資料4 当日出席者名簿 参考資料5 席次表
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	岡田良訓委員、松岡伸悟委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
1 開会	
2 委員委嘱	<p>市長から委嘱書の交付</p> <p>(※今回は感染対策のため、交付式は省略)</p>
3 市長あいさつ	<p>二点お伝えしたい。一つ目は、平成28年に吉川市は町から市になって20年を迎え、これから何が必要か職員みんなで検討したところ、一つはスポーツを通じてスポーツの振興のみならず、街づくりが進められないだろうかということであった。それから障がい者のスポーツ大会、例えばボッチャ大会、障がいをもった方たちが野球大会をする、そういったものは積極的に開催または支援をしてきた。そこで大事なものは、障がいを持っている方々がスポーツをすることを支えるだけではなく、そういった方々と共にその場でスポーツをするという考え、健常の方々も障がいをお持ちの方々も一緒になって楽しめるスポーツを展開してきた。グラウンドゴルフ大会の開催を、ある自治会長からお願いをされて開こうとなったが、それも高齢の方だけの事業ではなく、子どもたちも参加して世代間交流、あるいは地域交流を図れるように第1回から続けてきた。そうしたことを5年間積み重ねて、スポーツ推進のビジョンを昨年吉川市は打ち立てた。スポーツの振興のみならずスポーツで地域にある様々な課題を解決できないか。そういった力をスポーツに見出そうというのがこのビジョンの方向性である。今日は様々な分野のお立場から意見をいただき、スポーツの真の力を皆様が計画として練り上げていただきたい。</p> <p>二つ目は、今回の委員会とは別建ての話で、吉川市の市民アンケートを見るとスポーツ施設の充実について様々なご要望、また厳しいご意見を今までいただいていた。これは土地が絡むことなのでなかなか難しく進んでこなかったが、少しここにきていくつか見えてきている</p>

	<p>ことがある。一つは、約3ha くらい自由に使える平場のあるゴミの最終処分場を吉川市が利用できるという状況になり、ゴミの焼却のリユースという組織と調整を図っている。また、市内にある最終処分場環境センターの平場もこの春から子どもたちに開放しているところである。さらに、吉川美南駅の東口側に大きな開発をしている中でグラウンドの整備の計画を進めている。皆さんには今後スポーツ施設を建設する上で、こういったスポーツができるような、こういったものが必要ではないかというご意見を、この委員会とは別建てとして私に直接送っていただき、それをしっかりと踏まえたくて今後の計画に反映していきたいと思っている。多様性のあるスポーツの展開を図るにはベストなメンバーにご参画をいただいているため、ぜひ、計画を練り上げてそれを実行していくことをお約束申し上げて私からのご挨拶とさせていただきます。</p> <p>（事務局から、策定委員会に専門家として携わっていただく流通経済大学向山委員、コナミスポーツ株式会社様の紹介）</p> <p>（委員・事務局 自己紹介）</p> <p>（向山委員から、ご自身の活動やこれまで携わってきた取組を紹介）</p>
<p>4 委員紹介</p>	
<p>5 委員長及び副委員長の選任</p>	<p>立候補者なし。事務局案提案。以下のとおり承認。</p> <p>委員長：向山昌利委員</p> <p>副委員長：小山健一委員</p>
<p>6 議事 委員長</p>	<p>それでは、規定に基づきまして、議事を進行させていただく。本日の出席委員は、委員15名中14名で、定足数に達しているため、会議が成立していることを確認した。皆様より、様々なご意見をいただきたいと考えているので、どうぞよろしくお願いたします。</p>

<p>委員長</p>	<p>また、会議録署名委員は、岡田良則委員 と、松岡伸悟委員を指名するので、よろしくお願いします。</p> <p>はじめに、議事『(1) 吉川市スポーツ推進計画基本方針について』と『(2) 市のスポーツ施策の現状について』、双方に関連があると思うので、一括して事務局より説明をお願いします。なお、事務局から説明したのち、質疑を受ける。</p>
<p>事務局</p>	<p>(1) 吉川市スポーツ推進計画の策定について</p> <p>(2) 吉川市スポーツ施策の現状について 事務局から説明</p>
<p>委員長</p>	<p>事務局からの説明について、質疑をお願いしたい。</p> <p>(質問なし)</p>
<p>委員長</p>	<p>続いて、議事③『吉川市スポーツに関する市民アンケートの報告について』事務局より説明をお願いします。なお、事務局から説明したのち、質疑を受けるが、アンケートの設問の意図に関する質問については、時間の関係上、この場での回答ではなく、次回の策定委員会までに、メール等で皆さんに回答を共有させてもらうとのことなので、ご理解いただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>(3) 吉川市スポーツに関する市民アンケートの報告について 事務局から説明</p>
<p>委員長</p>	<p>事務局からの説明について、質疑をお願いしたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>今日皆様にお配りしたアンケートは、今後の議論の内容に応じて活用させていただきたいと思っている。例えば、この質問に対してこの年代の方はどのように考えていますかという質問をいただいたら、クロス集計をして結果について皆様にお示ししたいと思っている。今日質問がなければ次回の参考にお持ち帰りいただき、議論の中で必要と</p>

	<p>させていただきたい。</p>
委員長	<p>市にとって運動してほしい方は働いている世代とのことだが、このアンケートについてはその方々の回答割合は少ない。その年代を抜き出させていただくと、その年代の方々がどういう状況でどういうことをしたいのかわかると思う。</p>
事務局	<p>働いている世代の回答率については、仕事がお忙しい方、ご協力をいただく時間がないという結果なのかと思うが、集計されていないわけではないため、そこを抜き出して、働く世代がどういう考えなのか用意したい。</p>
委員長	<p>38.4%は貴重な情報のため、お願いしたい。</p>
委員	<p>これは吉川市独自のアンケートか。埼玉県全体の中で吉川市はどのような特徴があるのかということが分かると、強みをもっと磨き上げたり、もっと視野を広く捉えたときのデータや参考資料として、深く考察するのに役立つと思う。また、吉川市の皆様との議論の中で、ここは吉川の強みにしていきたいという話しがあればもっと良いと思う。全体との違いが分かるデータがあれば、吉川市の良さと課題が浮き彫りになるかと思う。</p>
事務局	<p>県全体のアンケートを確認していきたいが、他市でもアンケートを実施しているところはあるため、似たような設問や主要な設問に対して、他市ではこうだが、吉川市はこうだという比較ができれば用意したい。</p>
委員	<p>問10の「スポーツをおこなわなかった理由は何ですか」という質問に対して、「機会やきっかけがなかった」が17.2%と2番目に多い回答だった。スポーツ推進委員連絡協議会としてはこういう方々に</p>

	<p>参加していただけるように行政と協力していきたい。スポーツに関する情報の入手としては「広報よしかわ」が一番多かったため、その方たちにお知らせし、来てもらったらリピーターになってもらえる事業をやっていきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>問9-2で「あなたがおこなったスポーツは何ですか」という質問で、ここにでているスポーツと市の施設が合致しているのか、市の施設があるからこういうスポーツをやっているのか、市の施設はあるけど、全く違うスポーツをやっているのかがわかるとスポーツとどのように施設と関連づけて振興していけばいいのかわかる気がする。</p>
	<p>(4) 計画策定に向けた意見交換</p>
<p>委員長</p>	<p>初めに各委員の所属する団体や活動について、先ほど自己紹介していただいたが、これについて聞きたいことなどがあれば、質問をお願いしたい。また、先程自己紹介で足りなかったことや追加で紹介したい部分があれば、併せてお願いしたい。</p>
<p>委員</p>	<p>市内に11団体スポーツ少年団がある。そのうちサッカー・野球・バレー・ミニバスの4種競技があり、子どもの人数が350人、指導者が100人くらいの登録になる。加盟をしている団体だけで、加盟をしていない団体や競技は市内にたくさんあり、他の野球チーム、ハンドボールチーム、武道等、そういう活動をしている子どもが全体で何人いるかは把握できていない。スポーツ推進課が各競技の団体を通じて把握してもらえれば子どもの中で何割くらいがそのスポーツに関わっているかわかると思う。</p> <p>もう一つは、クラブチームが主流になっていて、そういうところに関わっている子どもは市内にどのくらいいるのか、調査できる方法があればアンケート以外でも、全体を捉えられると思う。</p>
<p>事務局</p>	<p>市内でスポーツ協会やスポーツ少年団、あとは学校体育施設を使って</p>

	<p>いる子どものチームの人数は割り出せるが、クラブチームに所属している人数については、かなり増えてきていて、市外のチームなどもあるため、市でも把握がしきれていない。学校に聞いてみて、もしわかれば、だいたいの人数を聞いてみたいと思う。</p>
委員	<p>クラブチームに所属している子どもは、中学校は部活動が始まり極端に減るため、小学校までが多いと思う。</p>
委員長	<p>質問だけではなく、ご自身の活動の中での課題だとか、こういった計画をつくってほしいなどの要望等、意見をお願いしたい。</p>
委員	<p>先程子どもが障がいをもっているとお話をさせていただいたが、在学中は学校を通じて埼玉県の「ふれあいピック」という障がい者の大会があり、何度か参加させていただいた。そこは在学中の方だけではなく卒業した方々も参加できるようになっている。市町村によっては市町村のバスで大会に乗り付けて大会に出て全国大会に行かれるところもある。吉川市を調べたら吉川市の登録はなかった。せっかくこんなに良い大会があるのに吉川からは選手がでていないのかと残念だった。そういうことも将来的に視野にいれて選手も育成することができたら、もしかしたらパラリンピックもゼロではないかもしれない、そうすれば吉川市が埼玉だけではなく世界的にも名があがるかもしれないと思ったため、そういうことも考えられれば良いなと思った。</p>
事務局	<p>情報収集する。</p>
委員	<p>「ふれあいピック」については、今年度はコロナ禍なので競技が一部中止になっているが、教育委員会として小中学校には情報提供として要項等は送らせてもらっている。</p>
委員	<p>特別支援学級にか。</p>

委員	はい。
委員	<p>在学中も特別支援学級の方の参加は少なく、特別支援学級の方と特別支援学校の方は接点が少ないため、スポーツを通じて将来的な話も一緒にできれば親御さんも知見が深まったり、お子さん同士の交流も深まったりで良いのかなと思う。</p>
委員	<p>「ふれあいピック」について、施設に毎年参加するか照会がある。ひだまりも何年か前に参加したことがあるが、越谷市が会場のときは行けたが、定例で熊谷市が会場のため、吉川市からは距離がある。行きたいという人が集まればみんなで行くことはできると思う。</p>
委員	<p>熊谷市に行くために、知的の子は学校のバスで一人千円、二千元で行けるが、車いすの子は親が車で連れていくため、会場が遠いと朝6時半とかに起きて8時半、9時には到着できるように移動していた。</p>
委員	<p>私の子どもも重度の知的障がいを持っていて、ある大学教授から、健常者はスポーツをしたほうがよい、障がい者はスポーツをしなくてはいけないと言われた。健常者はやろうと思えばできるが、障がいを持っている方はやろうと思っても一人ではできないため、そういう場を地元が提供してあげられることがとても重要である。また、障がいをもっている子の親は本当に大変で、一緒にやるのも大事だが、子どもだけで参加できるような場所もあった方が良く思う。私はスポーツ推進委員なのでGO！スポーツなどを通じて、障がいを持っている方だけではなく、健常の方も一緒にやる、そして障がいを持っている方を手伝ってあげられるようなインクルーシブな環境をつくりたいと思っている。親の送迎も大変なため、なるべく参加しやすく周りの手厚いサポートがあるようなそういう場を吉川市でつくりたいなと思いながら、スポーツ推進委員を運営している。</p>

委員	<p>先程の市民アンケートの報告で、障がい者のスポーツを知らなかった方、参加したことがなかった方が多かった。吉川市は秋に市民体育祭があると思うが、その種目の中に障がい者スポーツを取り入れて、皆で参加することで理解を深め、認知度を高めることができれば、障がい者スポーツとしてではなく皆が普通に楽しめるスポーツになると思う。市民体育祭では車いすで参加できるスポーツがなかったため、皆で一緒にできるスポーツがあれば良い。</p>
事務局	<p>障がい福祉課の窓口において、障がい者のスポーツ等について市民からの声があれば聞かせてほしい。</p>
委員	<p>障がい者の方から直接、スポーツがしたいという相談は何件かあった。その時は市内で障がい者スポーツ実施団体が少なかったため、県の交流センター（県内のスポーツ団体を紹介している総合案内）に、サッカーを希望している旨を案内し、その方は今も続けている。</p> <p>障がい者がスポーツを実施するには、連れていくことや準備も大変。かといって一般の方が手助けすることも簡単ではない。そこで、どう接していいのかわからないという声に応えるため、多くの人に障がいのことを知ってもらうことを一番と考え、昨年度から「あいサポート運動」をスタートした。</p> <p>まず市民の方に「障がい者は怖いものでもなく、大変なだけではない」と理解してもらうことが先決だと考える。障がいのある人もない人も一緒に楽しむことを思いながら、日々相談にのっている。</p>
委員長	<p>障がい者スポーツについては次回の会議までにまとめてもらうということでいいか。</p>
事務局	<p>はい。</p>

事務局	<p>老人福祉センターにおいて、普段から感じることや、新しい取組があれば教えて欲しい。</p>
委員	<p>老人福祉センターは、集会室や多目的室があり、カラオケや踊りなどの楽しみの場を提供しているとともに、スポーツとしては卓球台を設置している。(大声やダブルスなどに規制あり)</p> <p>今後は、一度も使用したことのない方たちに使用してもらおうというのが課題。体力が落ちてきた方に対するフレイル予防にも力をいれていかなないと考えている。</p> <p>あとは、NPO の活動として、シニア元気塾でラグビー熱を持った高齢者の方々が月に一回、永田公園で子ども向けにタグラグビーを開催している。回を重ねるごとに子どもたちの参加も増えていて、主催側もやる気になっている。介護される側ではなく、介護する側になるという意識付けがスポーツにもつながっていくと思っているところである。これからもシニア元気塾はいろいろな形でアクティブシニアを生み出していきたい。</p>
委員	<p>高齢者の認知力について、特徴的な取り組みはしているか。</p>
委員	<p>特に認知予防に関することではないが、健康相談という位置づけで老人福祉センターに参加する方には健康手帳を配布している。来た際には自分で血圧などを測って、老人福祉センターの事務所内にも保健師の資格をもっている者がいるため、何かあればそこに相談してもらっている。ただ、それが総合的に見れば認知予防につながっているとは思いますが、特に認知に特価して事業展開をしていることはない。</p>
事務局	<p>皆さんが各分野でご活躍をいただいているなかで「こういうものがあると良い」ということも一つではあるが、「普段から関わっている方がこういうことに困っている。」例えば「お子さんが学校を卒業してからスポーツに触れる機会がなくて困っている」など、課題という観</p>

<p>委員長</p>	<p>点からぜひお声をいただきたい。次回の委員会前に事務局からメールまたは書面で照会をかけさせていただく。普段から関わっている家族、市民の方、利用者の皆さん、子ども達から何か課題と受け取れるようなものがあつた場合は、事務局までお願いしたい。同じような課題を抱えている団体同士、同じツールがあれば両方解決できることなど、他の事例で聞いているため、ぜひ私達もそこからアイデアを収集して次回の会議に持っていききたい。</p> <p>ご意見を事務局までお願いしたい。</p> <p>以上、議事（４）計画策定に向けた意見交換については終了とさせていただきます。事務局にあたっては、本日のご意見を踏まえ、次回の委員会の資料を整理していただくようお願いしたい。</p> <p>以上で議事については終了したため、議長の職を解かせていただく。ご協力ありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。また、委員の皆様もありがとうございました。次第の「7その他」について、次回8月3日（火）午前10時から202・203会議室で第2回策定委員会を開催する。また、先ほど話しがあつた事務局から事前に照会文書を送付させていただくため、ご協力をお願いしたい。</p> <p>それでは「次第8 閉会」にあたって、小山副委員長に閉会のあいさつをお願いしたい。</p>
<p>副委員長</p>	<p>限られた時間であつたが、内容の濃い会議になつたのではないかと思う。向山先生の話から始まり、議事内容、もう一度自分なりにまとめ、ひも解いて、次回の会議に活かせばいいと思う。2回目もよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。</p>

事務局	ありがとうございました。それでは策定委員会を終了します。
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和3年7月6日</p> <p>署名委員 岡田 良訓                      署名委員 松岡 伸悟</p>	